

令和4年度鳥取県営病院事業
決算概要説明資料

病 院 局

令和4年度鳥取県営病院事業決算概要

病 院 局

1 概 要

- 令和4年度は病院事業全体では、経営状況を判断する経常損益は1,430百万円の黒字、純損益(経常損益+特別損益)は1,511百万円の黒字を計上した。
- 病院別の経常損益は、中央病院は530百万円の黒字を計上(前年度に引き続き黒字)、厚生病院は900百万円の黒字を計上(前年度に引き続き5年連続黒字)。純損益は、中央病院が618百万円の黒字、厚生病院が893百万円の黒字となった。
- 累積欠損金は、病院事業全体で39億円に減少した。なお、現金・預金は十分に保有しており、当面の経営に支障はない。

2 収益的収入及び支出

(単位：百万円(税抜))

区 分	令和4年度 (A)	令和3年度 (B)	差 引 (A)-(B)	主 な 増 減 理 由 等
病院事業収益	29,976	29,840	136	
中央病院	20,233	19,854	379	
厚生病院	9,743	9,986	△ 243	
医業収益	23,825	23,400	425	○入院収益及び外来収益の増
医業外収益	6,031	6,311	△ 280	○補助金の減
特別利益	120	129	△ 9	
病院事業費用	28,465	27,652	813	
中央病院	19,615	19,134	481	
うち減価償却費	2,113	2,145	△ 32	○新病院整備に伴う建物・機器類に係るもの
厚生病院	8,850	8,518	332	
うち減価償却費	628	617	11	
医業費用	26,887	26,056	831	○給与費の増(473百万円)、経費の増(324百万円)ほか
医業外費用	1,539	1,547	△ 8	
特別損失	39	49	△ 10	
経常損益	1,430	2,108	△ 678	(医業収益+医業外収益) - (医業費用+医業外費用)
中央病院	530	641	△ 111	
厚生病院	900	1,467	△ 567	
純損益 (収入-支出)	1,511	2,188	△ 677	経常損益+特別利益-特別損失
中央病院	618	720	△ 102	
厚生病院	893	1,468	△ 575	
現金・預金残高	11,186	10,183	1,003	
中央病院	5,639	5,281	358	
厚生病院	5,547	4,902	645	
累積欠損金 (当年度未処理欠損金)	△ 3,900	△ 5,411	1,511	
中央病院	△ 2,589	△ 3,207	618	
厚生病院	△ 1,311	△ 2,204	893	

3 資本的収入及び支出

(単位：百万円 (税込))

区 分	令和4年度 (A)	令和3年度 (B)	差 引 (A)-(B)	備 考
資 本 的 収 入	1,521	1,580	△ 59	
企 業 債	480	549	△ 69	建設改良費に充当
負 担 金	920	869	51	企業債償還金に充当
補 助 金	33	74	△ 41	建設改良費に充当
一般会計精算金 受	88	88	0	一般会計精算金(※)の後年度受入
その他の収入	0	0	0	
資 本 的 支 出	3,524	3,430	94	
建 設 改 良 費	558	665	△ 107	
企業債償還金	2,966	2,765	201	
補助金返還金	0	0	0	
収 入 - 支 出	△ 2,003	△ 1,850	△ 153	
中 央 病 院	△ 1,567	△ 1,565	△ 2	
厚 生 病 院	△ 436	△ 285	△ 151	

※一般会計精算金：過年度に交付された病院事業交付金の精算。

■主な整備事業

【中央病院】

○医療機器等整備事業 427百万円

(KOE L I S トリニティ (前立腺生検システム) 47百万円、4 K内視鏡カメラシステム24百万円ほか)

【厚生病院】

○医療機器等整備事業 108百万円

(マルチレーザー光凝固装置19百万円、免疫染色全自動システム・システム生物顕微鏡15百万円ほか)